

「なれずし」から  
みる SDGs

令和2年度 教育事業 若狭地域の食文化の伝承

# なれずし作り

令和2年11月7日(土)・8日(日)

対象：中学生～高校生  
定員 30人程度

申込方法：QRコードから

応募締切：10月30日(金)  
17:00



なれずしづくりの様子  
を写真や動画にとっ  
て、自分だけの動画を作  
ってみよう

## 日程(予定)

午前

午後

夜

11月7日(土)

なれずし作り①(なれずし工房：旧田島小)  
研修① 動画編集(自然の家)

夜釣り(自然の家)

11月8日(日)

なれずし作り②(なれずし工房)  
研修② 動画編集・発信(自然の家)  
へしこを使った料理作り  
解散

へしこをアレンジし、  
新しい料理に挑戦しよう

夜釣りを  
体験してみよう

自然の家  
LINE  
はじめました



後援(申請中)：福井県教育委員会  
小浜市教育委員会

独立行政法人国立青少年教育振興機構  
国立若狭湾青少年自然の家  
〒917-0198  
福井県小浜市田島区大浜  
TEL：0770-54-3100  
FAX：0770-54-3023  
担当：伊藤・吉田

参加費：一人につき 3,460円

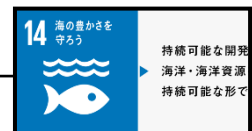
内訳	なれずし	1,800円/本
	食事	1,140円
	シーツ代	300円
	傷害保険料	211円
	雑費	9円

へしこ 1,200円  
+米麴 600円

夕食 680円  
朝食 460円

【持ち物】 エプロン、マスク、三角巾、シャンプー、ボディソープ、洗面用具、着替え、タオル、バスタオル

持続可能な開発目標 (SDGs) とは



2001年に策定されたミレニアム開発目標 (MDGs) の後継として、2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」にて記載された2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない (leave no one behind)」ことを誓っています。SDGsは発展途上国のみならず、先進国自身が取り組むユニバーサル (普遍的) なものであり、日本としても積極的に取り組んでいます。【外務省HPより】

個人情報の扱いについて

- 個人情報は「独立行政法人国立青少年教育振興機構が保有する個人情報の適切な管理に関する規定」等に基づき適切に管理し、この事業に関する事務のみに使用し、法令等に定める場合を除いて第三者に開示することはありません。
- 事業開催中、主催者が撮影した写真や作成物、感想文等を当機構の事業に関する報告書や広報資料、ホームページに使用することがありますのでご了承下さい。

※新型コロナウイルス感染症の拡大の状況などに応じ、中止や日程変更となる場合があります※

主催：独立行政法人国立青少年教育振興機構 国立若狭湾青少年自然の家

後援：福井教育委員会・小浜市教育委員会 (申請中)

お問い合わせ先：国立若狭湾青少年自然の家

〒917-0198 福井県小浜市田島区大浜

Tel : 0770-54-3100 Fax : 0770-54-3023

E-Mail : wakasawan-sen@niye.go.jp

担当：伊藤・吉田